

# 令和7年度かわさき教師塾

## ☆『明日の先生日記』☆

子どもの笑顔が  
あふれるまち  
かわさき



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市



『明日、子どもたちの笑顔の前に立っている私』をイメージする学び

10月25日(土) 児童生徒との信頼関係や児童生徒相互のよりよい人間関係を育てることの大切さ、子どもが主体となった学級経営、学級づくりに関する講義とグループ演習が行われました。

### 令和7年10月25日(土) 日程

- 10:05 児童生徒理解  
—子どもとの関わり方・向き合い方—
- 11:10 学級経営のポイント
- 12:00 ~昼食・休憩~
- 12:30~12:50 「教員採用試験個別相談会」
- 13:00 子ども理解と集団作り
- 14:50 振り返り・事務連絡 15:00 終了

「えっ?」「おお!」「ああ。」…「気持ち動く」活動を



ぜひ「川崎の子どもたち」のために!

気持ちが動く…心に刺さりました。話の進め方で、印象に残る&盛り上がる!上手く吸収し、磨きたいと思いました。

子どもとの信頼関係やより良い人間関係を築くためには、子どもを様々な視点で理解しようとする姿勢が大切だと思った。



- 児童生徒理解
- 多様な多様な多様な子どもたちの集まり
  - 「伸び伸び」「楽しく」「安心感」
  - 「信頼関係」と「人間関係」
  - 「気持ちを理解しようとする」姿勢
  - 「自他を認め合いながら」

- ④Aさん 「不安な様子」
- 休み時間(20分)の後、3時間目の授業に入る直前のAさん。様子を見ると「不安な様子」だ…。(朝は元気だった、朝から少し不安そうだった…)
  - Aさんを見て「考えたこと」等をAさん回りに記入…いろいろな面から…多様な設定の上で
  - 交流 「そんな見方もあったか!」はさらに記入…協力してたくさん、どのグループが一番出るかな?

子どもの様子がいつもと違うと感じたら「もしかしたら」を大切に、様子を見たり、話し掛けたり、話を聞いたりしようと思う。



講師が一人ひとりを褒めてくれ、すごく嬉しく、心が温かくなりました。子どもに私みたいな気持ちを味わってほしいと強く思いました。

児童が教師から感じる温かさが大切だと思った。



児童一人ひとり、性格だけではなく、日によって状況が違っていることから、日頃から児童の気持ちを持つことが大切だと思った。



係活動のあり方

なくてもだれもこまらなけど、あったら楽しくなる活動!

- 当番活動とは違う活動です
- 児童の創意工夫が大切です
- 協力して学級生活を楽しくする活動です

指導要領が想定している「当番活動」とは、給食当番・そうじ当番・日直などであり、輪番で行うものです!

「目標の設定」「協働的な実践」が、子どもが役割と責任を自覚し、互いを認め合い、集団として成長する基盤になることを学んだ。

「理解する」ではなく、「理解しようとする姿勢」!



- グループワーク1 「めざしたい学級の姿」
- ・「〇〇ができる」「〇〇をしている」などフラッシュカード
  - ・そのような姿になるためにはどのような手立てが考えられるか
  - ①個人思考:5分(付箋に記入)
  - ②グループ内で共有:10分(付箋を模造紙に張り合わせながら考えを共有)(模造紙上半分を使用)

実際に身をもって体験する活動を通して、「身に付いていた」「理解していた」ような学習活動を考えていきたい。



音楽係が緊張しながらも楽しそうに歌を披露し、みんなが笑顔で拍手し、温かく受け入れている動画を見て、感動しました。



グループワークや模擬授業を通して、話す時や話を聞くときの表情や相槌によって話し手も聞き手も良い気持ちになることを実感した。

子どもたちがどんな学級をつくりたいのかを自ら考え、明日また学校に来たいと思える学級の雰囲気づくりの大切さなどについて班の仲間と交流できた。



- グループワーク2 「場面指導」
- ①13:20~ 後半の流れについて確認:5分
  - ②13:25~ 与えられたテーマについて個人思考:5分(付箋に記入)
  - ③13:30~ グループ内で共有:15分(付箋を模造紙に張り合わせながら考えを共有)
  - ④場面指導の計画や進め方の検討:15分(発表者以外に、グループ内で実際にやってみてほしい)
  - ⑤「場面指導」実践:20分(ひとり3分目安)
  - ⑥発表者発表:10分(発表者以外に、発表を見て、付箋に考えを要し書き出し、共有:10分)
  - まとめ:5分

違う大学や学年、社会人や学校経験者と交流することで、見えなかった視点や情報が得られ、とても勉強になると感じています。



昼休みに、教職員人事課による1回目の「教員採用試験個別相談会」が実施されました。早速、日頃から気になっていることを積極的に質問・相談している受講生の姿が見られました。



いつでも相談タイム!どんなことでも…ご遠慮なく…! 休憩時や受講終了後、また開催日に限らず「どのような内容でも…些細なことでも決して遠慮しないで」…教師塾担当の誰でも構いません。気兼ねなく安心してお声掛けください。